

### 3. 広島駅南口広場の概要

---

## (1) 南口広場の概要

- ・ 広場のうち、北側(駅舎側)についてはJRの所有地、南側(道路側)については広島市の所有地となっている。
- ・ 限られた広場面積の中で、路面電車、バス、タクシー、一般車降車場・駐車場といった交通機能、待ち合わせや賑わいの場としての広場機能を有している。

### 【完成年】

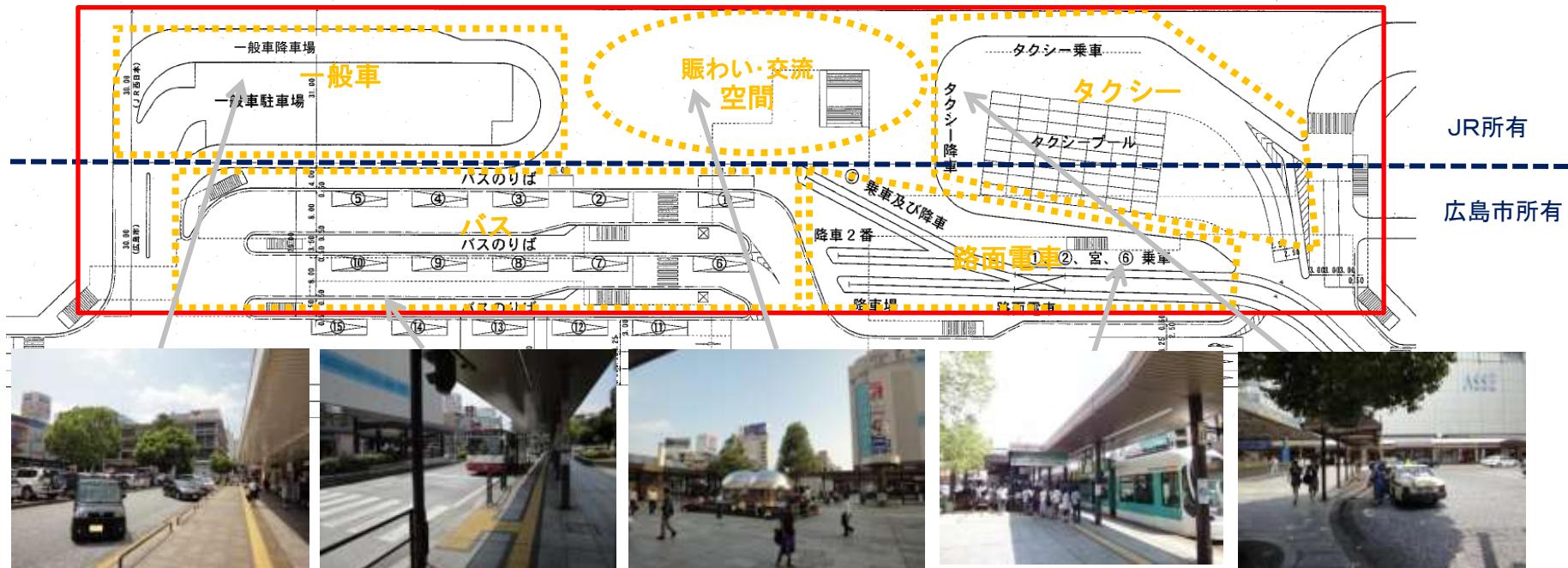
平成元年（南口地下広場は平成13年に完成）

### 【面 積】

約15,000m<sup>2</sup> (JRとの1/2協定広場)

### 【交通施設】

路面電車	:(約2,000m <sup>2</sup> )	降車場2バース、乗降場1バース、乗車場1バース
バス	:(約3,800m <sup>2</sup> )	15バース
タクシー	:(約2,500m <sup>2</sup> )	降車場4台分、乗車場6台分 タクシープール63台分
一般車	:(約2,300m <sup>2</sup> )	降車スペース、駐車場50台分



### (参考)新幹線口広場

#### 【完成年】

平成5年

#### 【面 積】

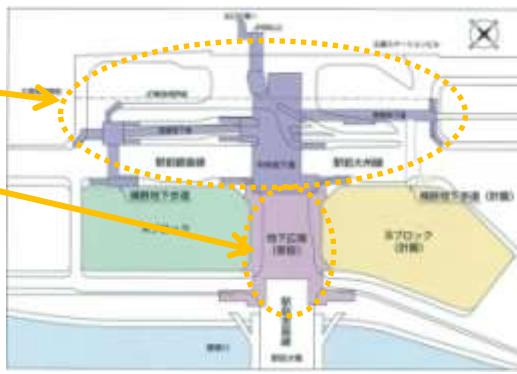
約13,300m<sup>2</sup>

#### 【交通施設】

バス	:都市間バス、リムジンバス、定期観光バス、待機場
タクシー	:降車場5台分程度、乗車場2台分、観光タクシー2台分、タクシープール50台分
一般車	:降車スペース、駐車場40台分

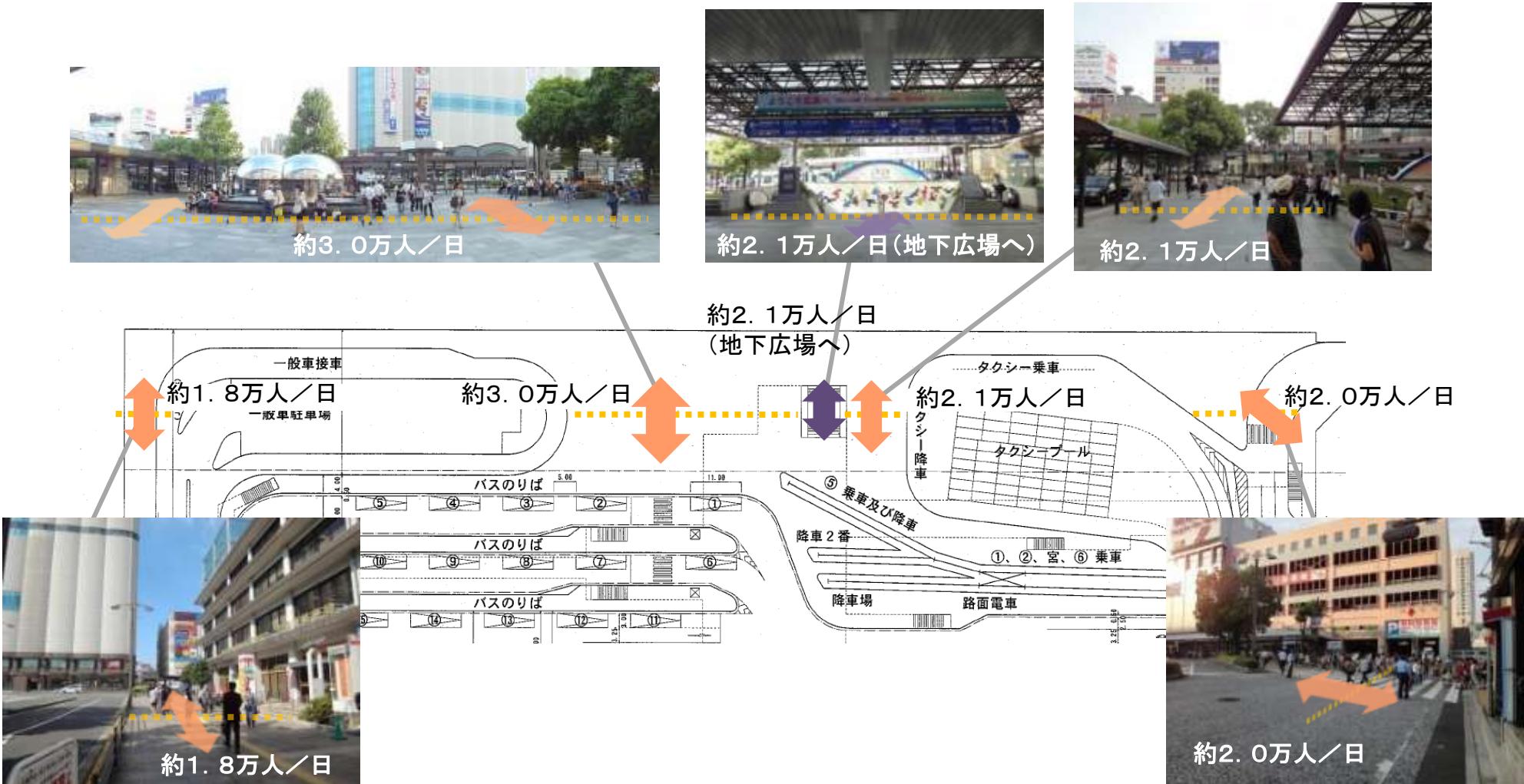
## (2) 南口広場のこれまでの経緯

- 現在の南口広場は、南口地下広場の整備に伴い、平成元年に完成しており、20年以上が経過している。
- 昭和43年には、駅前吉島線に歩道橋が整備されたが、地下広場の完成により、撤去している。

昭和41年3月	広島駅前広場の完成	
昭和43年5月	歩道橋が完成	
平成元年	南口広場の完成(現在の南口広場)	
昭和63年1月	南口地下広場の完成(広島駅側)	
平成11年4月	南口地下広場の完成(現在の福屋東側)	

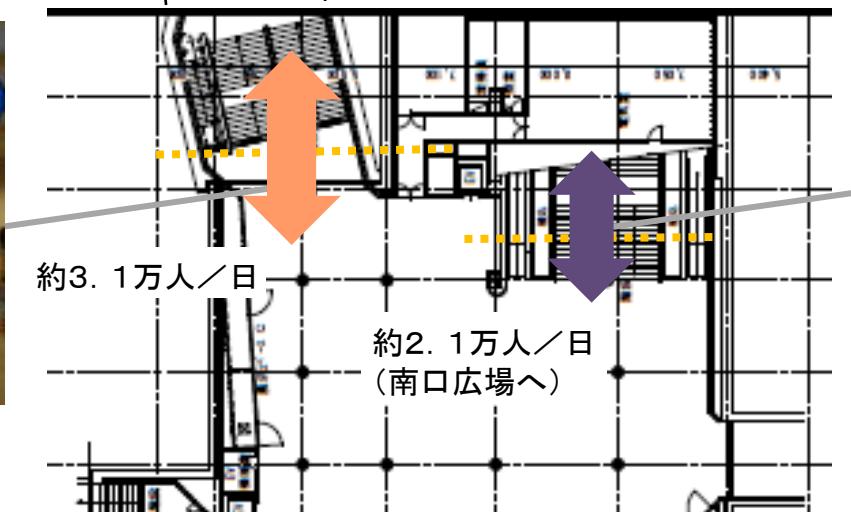
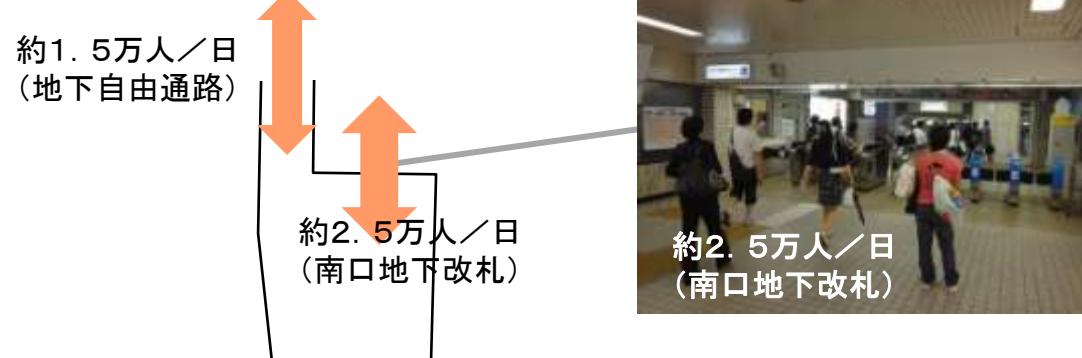
## (3) 南口広場の歩行者流動

- 南口広場では、1日当たり約11万人(下図の合計値)の歩行者流動がある。  
(南口地上改札の歩行者数は、約7.5万人／日)

南口広場

## (参考) 南口地下広場の歩行者流動

- 南口地下広場では、1日当たり約5.2万人(下図の合計値)の歩行者流動がある。  
(南口地下改札の歩行者数は、約2.5万人／日)

南口地下広場(駅の乗降客数の内訳)

広島駅乗降客数 14万人／日

南口改札	約10万人／日	新幹線口改札	約4万人／日
地上改札	約7.5万人／日		
地下改札	約2.5万人／日		

※平成17年度歩行者交通量調査(平成17年6月9日広島市実施)による

#### 4. 広島駅南口広場の交通施設等の現状

---

## (1) 路面電車

### 運行状況

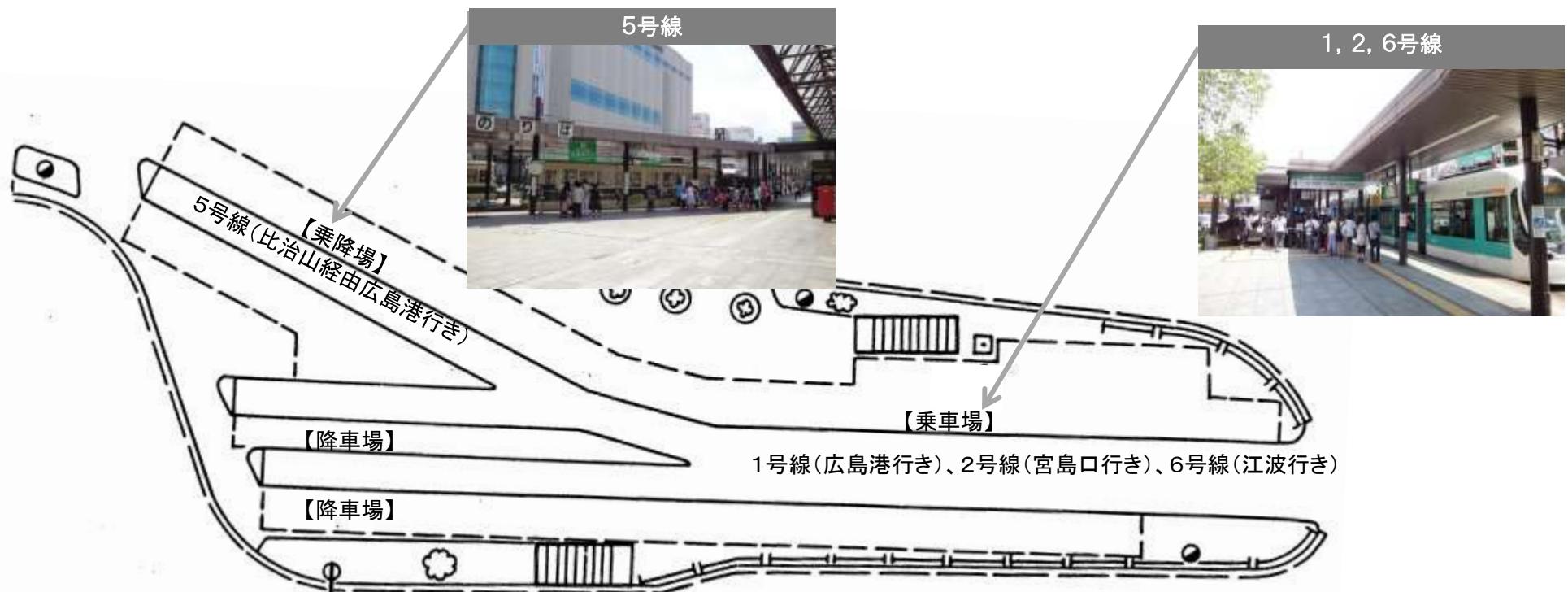
- ・紙屋町・八丁堀地区を経由する1号線(広島港行き)109便、2号線(宮島口行き)124便、6号線(江波行き)89便と、比治山下を経由する5号線(広島港行き)114便の4路線(計436便／日)が運行している。
- ・また、朝ラッシュ時(7時～9時)には、紙屋町方面(1号線、2号線、6号線)が、約2分間隔(約31便～34便／時)で運行している。 ※便数は平日

### 利用状況

- ・南口乗降客 約10万人／日のうち、約2.2万人(22%)が利用している。

### 電停の配置

- ・1号線・2号線・6号線は、降車場2面、乗車場1面を有し、5号線は、乗降場1面を有している。



## (2) バス(1/2)

運行状況

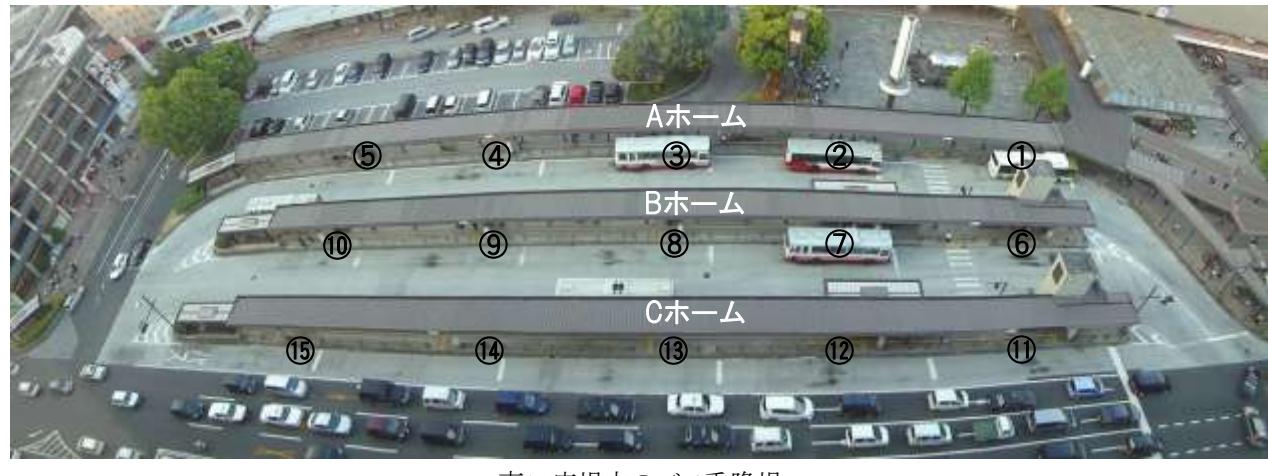
- ・ デルタ内から郊外部まで、広範囲をカバーしている。

利用状況

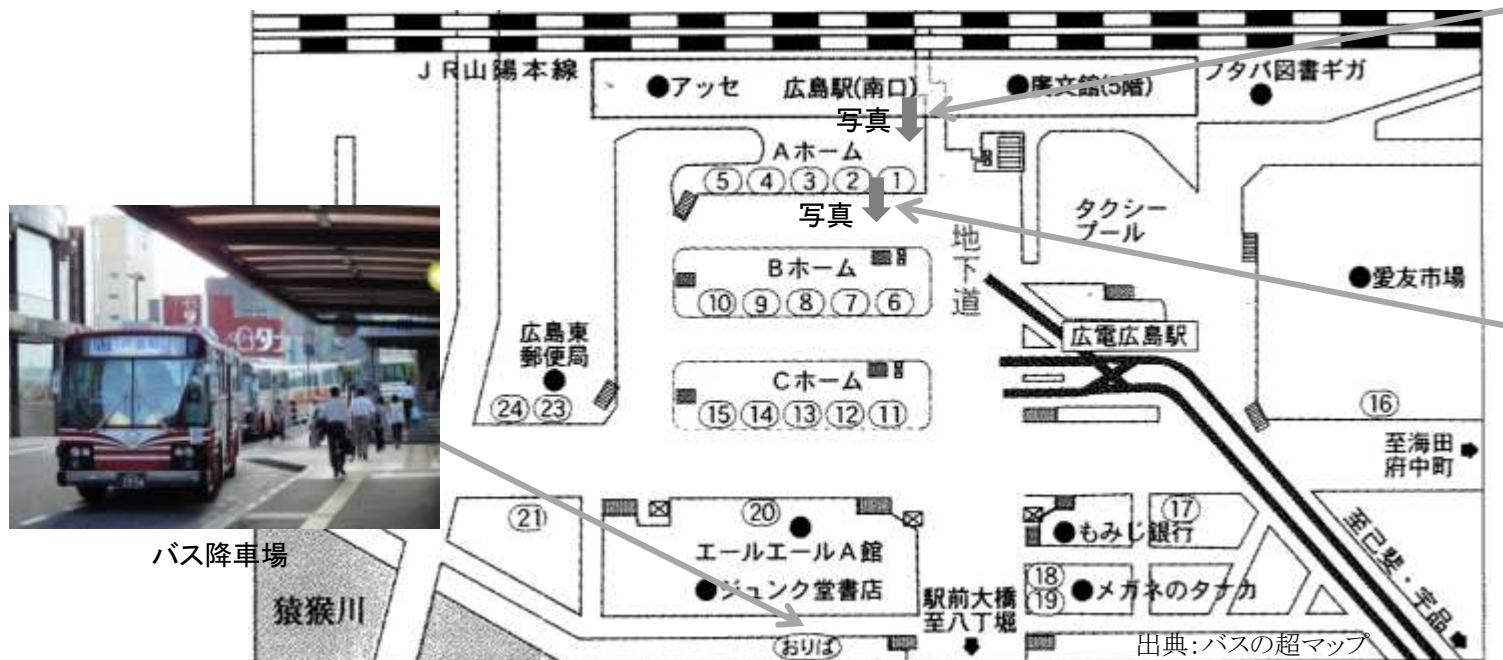
- ・ 南口乗降客 約10万人／日のうち、約2.2万人(22%)が利用している。

乗降場の配置

- ・ 南口広場内には、AホームからCホームまであり、各ホーム5つの乗降場を持ち、計15の乗降場がある。
- ・ 南口広場周辺では、8つの乗降場と1つの降車専用のバス停がある。



南口広場内のバス乗降場



## (2) バス(2/2)

## 路線

- 南口広場及び付近のバス停では、約2,800便／日のバスが運行している(広島県バス協会 平成22年7月調査)。
- そのうち約半数のバスが、八丁堀・バスセンターを経由している。
- 広場内のバス停①～⑩では、広島駅を起終点とする路線が多く、主に乗り場として利用されている。

## Aホーム

①	八丁堀・紙屋町・市役所・広島西飛行場
②	紙屋町・市役所・広島港・グランドプリンスホテル、国際フェリーポート
③	紙屋町・平和公園・厚生年金会館・吉島・段原中央・旭町
④	段原中央・段原南・大学病院・牛田早稲田
⑤	上東雲・東本浦・渕崎・仁保車庫・向洋新町

## Bホーム

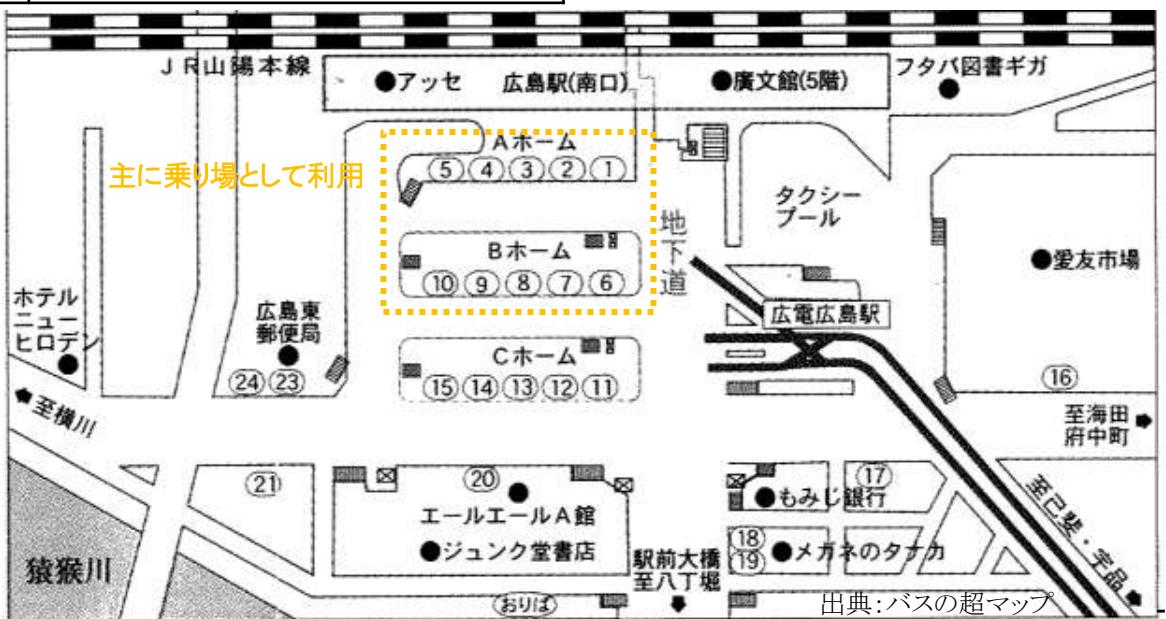
⑥	紙屋町・己斐・商工センター・平塚・観音新町
⑦	横川・祇園大橋・三滝観音・高陽B団地
⑧	バスセンター・基町・高陽A・C団地・深川台・鈴張・大朝
⑨	バスセンター・祇園・可部・勝木・大林・桐陽台・市立大学・あさひが丘・毘沙門台
⑩	八丁堀・横川・祇園・広島文化学園・山本・春日野・広島経済大学・川内・安佐大橋

## Cホーム

⑪	マツダスタジアム・大州・マツダ本社前・向洋大原・洋光台団地
⑫	向洋・海田・三迫・畠賀・中野東・阿戸・西条・竹原・三原・高美が丘・豊栄
⑬	向洋・海田(矢野・熊野)
⑭	八丁堀・紙屋町・十日市・横川
⑮	吳・豊町・豊浜・美鈴が丘・山田・三次・庄原・東城

## 広場外

⑯	曙町・矢賀新町・ダイヤモンドシティ・府中町・温品4丁目
⑰	八丁堀・紙屋町(県庁前)・バスセンター
⑱	八丁堀・バスセンター
⑲	銀山町・八丁堀・県庁
⑳	中山・戸坂東浄・温品・福田・寺分・小河原・上深川・牛田新町・千足・中深川・可部(にぎつ経由)
㉑	八丁堀・比治山橋・翠町・旭町・合同庁舎・白島町・横川方面
㉒	八丁堀・バスセンター方面
㉓	八丁堀・紙屋町方面



## (3) タクシー

利用状況

- ・ 南口乗降客 約10万人／日のうち、約0.3万人(3%)が利用している(ただし、ハイヤーの利用を含む)。

乗降場の配置

- ・ 乗降場は、駅舎前面に位置し、JRとの乗り継ぎ利便性は高い。
- ・ 乗降場は、乗車場が6台(小型4台、中型2台)、降車場が4台となっている。
- ・ タクシープールは、63台(小型42台、中型21台)となっている。

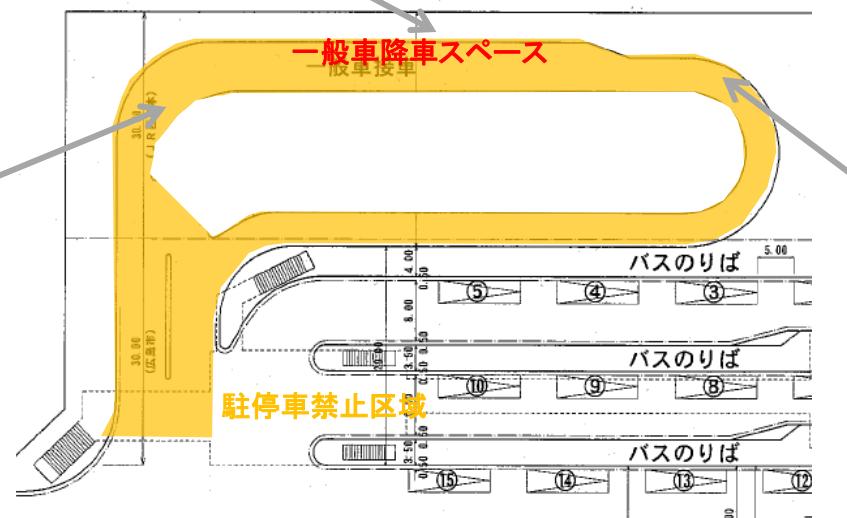


## (4) 一般車降車スペース

- 下図の黄色区域は、駐停車禁止区域となっており、人を降ろす短時間の停車のみ使用できることとなっている。
- ただし、駅に面した車道が幅広い区間では、降車目的以外の比較的長時間の停車車両が多くみられる。
- 利用実態調査の結果によると、1日あたり941台の利用がある。
- また、10分ごとに利用台数を調査した結果によると、平均5.6台、最大10台の利用がある。

一般車接車スペースの利用実態調査(平成22年7月20日(火)実施)

平均停車台数	※10分毎に調査	5.6
最大停車台数	※10分毎に調査	10
述べ台数 (台数／12時間)		941



## (5) 南口広場付近の時間貸し駐車場

- ・ 南口広場付近では、約1,000台の駐車場がある。
- ・ なかでも、南口広場内にある自家用車整理場は、最も稼働率が高くなっている。

JR松原町駐車場
収容台数:170台
料金:500円／時間
営業時間:7:00～24:00
方式:自走式
稼働状況:約50台／日 (約0.3回転)



エールエールA館駐車場
収容台数:681台
料金:200円／30分
※最大1200円／日
※2000円以上の買い物で、 1時間無料
営業時間:7:00～23:00
方式:機械式
稼働状況:約1,150台／日 (約1.7回転)



出典1:「鉄道駅における他交通モードとの連携方策に関する調査・報告書」

(H19.3 (財)運輸政策研究機構)のデータを広島市が加工

出典2:JR西日本広島支社よりヒアリング

出典3:広島駅南口開発株よりヒアリング(稼働率は平成21年度実績)



宇品線跡地駐車場
収容台数:55台 料金:(30分まで) 200円／30分 以降30分毎150円／30分 0時～8時まで150円／時間 営業時間:24時間 方式:自走式 稼働状況:約190台／日 (約3.5回転)

## (6) 南口広場付近の駐輪場

- ・ 南口広場付近では、約4,000台の駐輪場がある。
- ・ 料金は、自転車100円／日(1,000円／月)、原付・自動二輪は200円／日(2,000円／月)となっている。

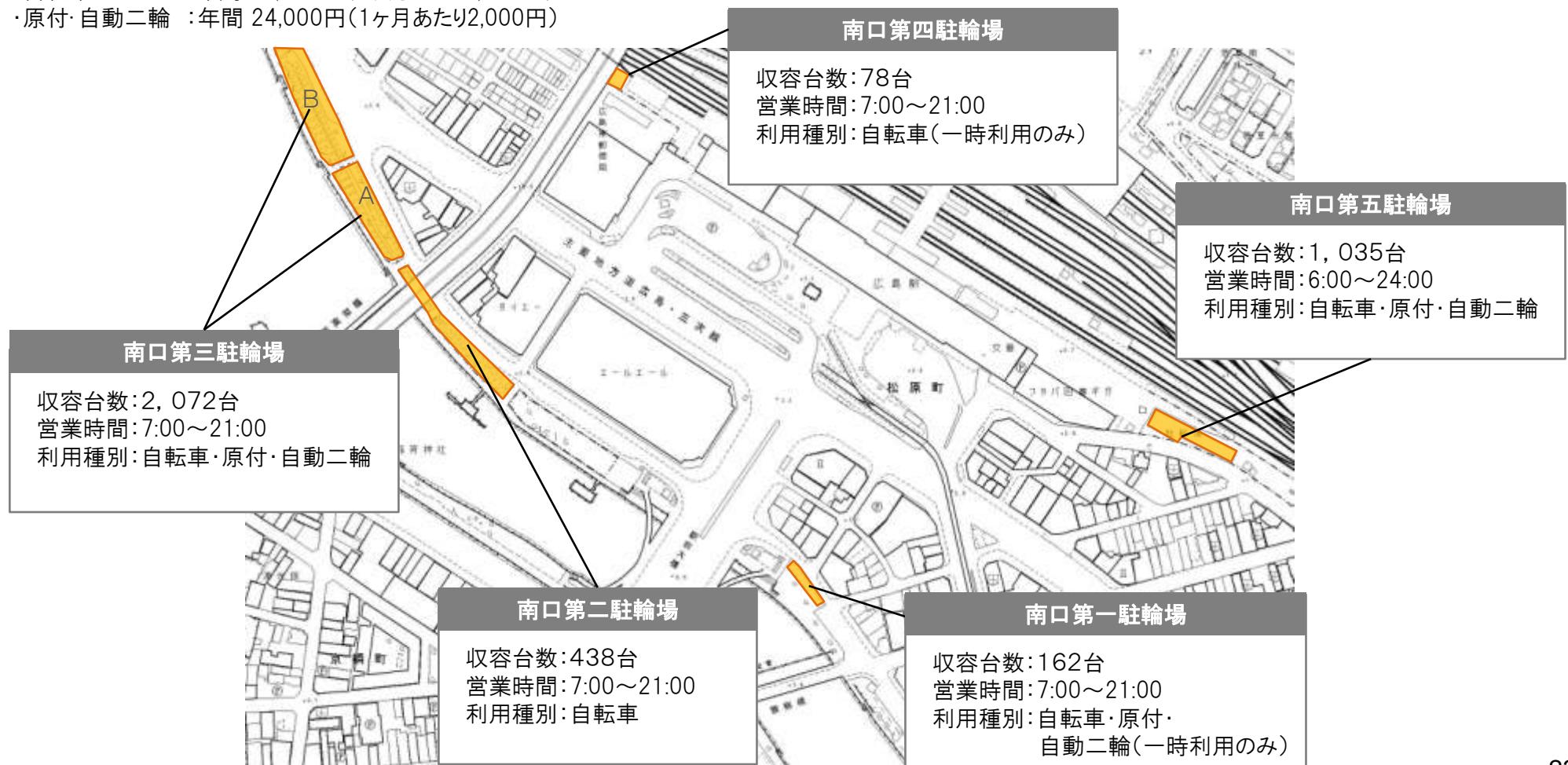
### 【利用料金】

#### ○一時利用

- ・自転車 : 100円／日
- ・原付・自動二輪 : 200円／日

#### ○登録利用

- ・自転車 : 年間 12,000円(1ヶ月あたり1,000円)
- ・原付・自動二輪 : 年間 24,000円(1ヶ月あたり2,000円)



## (7) 各種案内・情報提供について

- ・ 南口中央部には、バス(A,B,Cバス)、路面電車、タクシーといった広場内の交通施設に関する案内や、広場外の主要施設等に関する案内がある。
- ・ また、バスや路面電車については、専用の案内板が設置されている。

